



企画発表 2 アンケート

年次大会 2022



2022年6月26日

日本繊維製品消費科学会

1. スポーツテクノロジーのワークウェアへの応用（ミズノ（株）箕輪陽一氏）に対するご意見・ご感想

1. スポーツウェアの開発で培ったノウハウをワーキングウェアに応用している事例が知れて勉強になりました。
2. 今まで気づけなかった機能とデザイン性の両方に工夫されていてよかったです。
3. スポーツの技術をいかしたワークウェアについてわかりやすい説明で参考になりました。ありがとうございます
4. スポーツウェアの技術を一般の働いている方にも応用できている、かつデザインも良くてとても良いなと思いました。

2. トップアスリート向けの着圧機能を応用した一般ウェアへの展開（デサントジャパン（株）山田恵里氏）に対するご意見・ご感想

1. 着圧の研究、それを一般ウェアに応用したことについて知れて良かったです。自己紹介が最初にあり親近感が湧きました。アスリートを店頭に見に行ってみます。
2. 実験によるデータで実証されておりわかりやすかったです。
3. 着圧昨日をうたった商品が多い中、客観的なデータをしめしていただきありがとうございます。
4. 質問にもなってしまうのですが、運動時に着圧のタイツを着用することで、筋負荷を少なくすると発表でおっしゃっていたと思うのですが、筋肉を増やしたい時には、この着圧タイツはあまり向いていないのでしょうか？(筋負荷をかけて筋繊維を壊してより大きな筋肉になると思うのですが)

【講師の回答】ご質問ありがとうございます。説明不足で申し訳ありません。

本発表でご紹介させていただいたタイツは、ターゲットを

◆「低強度、長時間の運動」を行った際に「出力を上げる&維持する」ためには？

という切り口としています。「全身運動」という捉え方をいただければ良いかと思えます。

筋肉をつけたい際は、その筋肉に対してピンポイントの運動となるので、

今回のプロトコルとは少し切り口が異なり、「逆効果」とはならないと考えます。

5. 貴重な御講演ありがとうございました。着圧部位に関するアプローチについて、パフォーマンスに着目された研究、実際の着圧効果も素晴らしいです。そこで、足の動きをサポートする効果について、股関節付近の下腹部から、足の大腿部に何らかの工夫のある製品は、ございますでしょうか。年配になってから、股関節附近をサポートする製品があれば、足の動きが楽になるように考えております。これは、障害のある方や高齢者にも必要な機能だと考えております。

【講師の回答】ご意見ありがとうございます。

現状、下腹～股関節へのアプローチを施したタイツはございません。申し訳ございません。

すべての人々にスポーツを楽しんでいただくためにも今回の意見を参考にさせていただき、開発に取り組んで参ります。

3. 今回の企画についてのご意見・ご感想

1. よい企画だったと思います。今日のお話しを是非学会誌に掲載して下さいますようお願いいたします。
2. スポーツブランドと聞くとユニホームだけのようなイメージがありましたが、より身近に感じることができて良かったです。た。